

科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2022	5	B	20121035	清水麟太郎

ページ数や文字数よりも、読んでわかりやすく書けているかどうか、点数アップの分かれ目です。

設問(1)

この科目で学んだ内容を第3者(他学部の学生や親など)にわかるように説明せよ。

API の講義を学んだことは大まかに2つあります。1つ目はまず API がどのようなものを理解しました。API は、異なるソフトウェアアプリケーション同士が情報をやり取りするためのインターフェースです。この授業では、API がどのように機能し、なぜ開発者にとって重要なのかを理解しました。基本的な用語や概念、例えばエンドポイント、HTTP メソッド、リクエストとレスポンスなどについても学びました。

2つ目は Webapi についてです。Web ページは通常、HTML、JavaScript、CSS を使用して構築され Node.js には、Web アプリケーションをホストするサーバーの作成を容易にするコアモジュールである HTTP が用意されています。この HTTP モジュールは、さまざまな種類のコンテンツの読み取り、書き込み、処理など、さまざまな操作を知り実際に動かすことが出来た。

設問(2)

レポート(4)をもとに、API 連携作成または API を用いたサービス開発結果を書いてください。何かしら動くものが出来ている前提です。

名称

野菜図鑑

概要(作ったものの説明)

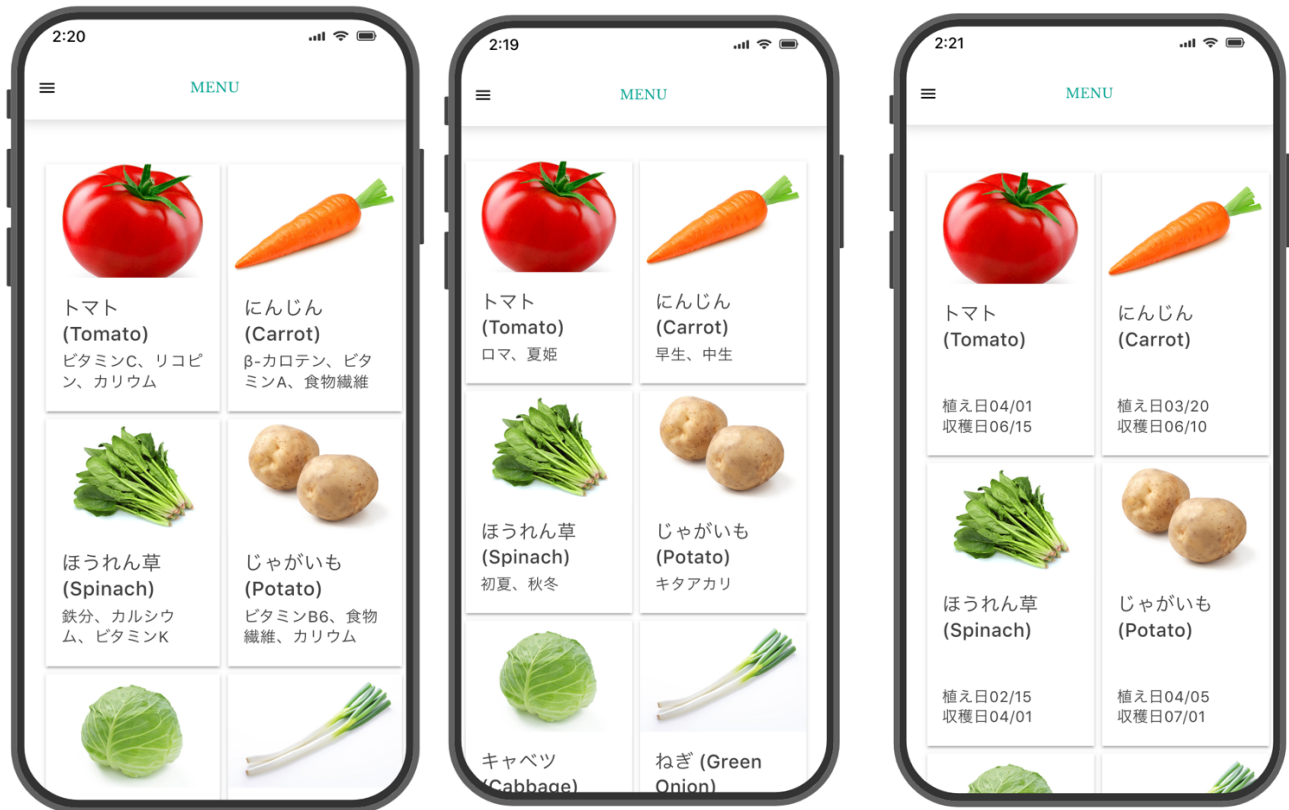
20 種類の野菜の品種、栄養素、植え日、収穫日がわかる

画面ショット(動作がわかるように画面を交えて説明)



これはタイトル画面です。

START のボタンを押せば品種の画面に進みます



この画面はそれぞれ品種、栄養素、植え日、収穫日がわかる。上のメニューを押したら

このメニュー画面になる



メニュー画面はそれぞれの画面の名前があり押すとその画面に飛ぶ

